

平成28年9月期経営状況概要

(単位：千円)

項目	予算額 (繰越含む)	当月執行額	執行累計額	執行率	執行残高	執行+支出負担	対予算比
8. 水道事業収益	2,727,099	232,906	1,224,178	44.9%	1,502,921		
1. 営業収益	2,302,614	228,602	1,197,067	52.0%	1,105,547		
1. 給水収益	2,271,024	203,057	1,168,077	51.4%	1,102,947		
2. 受託工事収益							
3. その他営業収益	31,590	25,545	28,991	91.8%	2,599		
2. 営業外収益	424,102	3,926	26,579	6.3%	397,523		
3. 特別利益	383	378	532	138.8%	△ 149		
9. 水道事業費用	2,519,865	138,720	523,073	20.8%	1,996,792	830,030	32.9%
1. 営業費用	2,253,744	69,688	403,524	17.9%	1,850,220	710,291	31.5%
1. 原水及び浄水費	467,770	28,312	162,522	34.7%	305,248	296,498	63.4%
2. 配水費	292,371	15,113	99,819	34.1%	192,552	143,445	49.1%
3. 給水費	106,460	6,293	29,502	27.7%	76,958	41,371	38.9%
4. 受託工事費							
5. 業務費	161,802	13,809	67,729	41.9%	94,073	152,095	94.0%
6. 総係費	139,605	6,161	43,952	31.5%	95,653	76,882	55.1%
8. 減価償却費	1,035,636				1,035,636		
9. 資産減耗費	50,100				50,100		
10. その他営業費用							
2. 営業外費用	244,316	68,927	119,238	48.8%	125,078	119,238	48.8%
3. 特別損失	1,805	106	311	17.2%	1,494	500	27.7%
4. 予備費	20,000				20,000		
10. 資本的収入 (繰越含む)	2,640,209	10,646	263,428	10.0%	2,376,781		
1. 企業債	1,414,300				1,414,300		
2. 負担金・補償金	290,301	9,825	245,005	84.4%	45,296		
3. 補助金	347,554				347,554		
4. 出資金	576,002		11,500	2.0%	564,502		
5. 加入金	12,052	821	6,923	57.4%	5,129		
9. その他資本的収入							
11. 資本的支出 (繰越含む)	3,884,640	41,152	272,263	7.0%	3,612,377	2,327,398	59.9%
1. 建設改良費	3,229,592	41,152	128,473	4.0%	3,101,119	2,183,608	67.6%
1. 取水施設整備費	1,118,656				1,118,656	1,004,670	89.8%
2. 導水施設整備費	216,540				216,540	205,308	94.8%
3. 浄水施設整備費	109,129		756	0.7%	108,373	76,162	69.8%
4. 送水施設整備費	481,140				481,140	446,310	92.8%
5. 配給水施設整備費	1,301,103	41,152	127,717	9.8%	1,173,386	451,159	34.7%
6. 消防設備整備費	3,024				3,024		
2. 企業債償還金	655,048		143,789	22.0%	511,259	143,789	22.0%
12. たな卸し資産購入限度額	57,365	2,259	11,049	19.3%	46,316	82,164	143.2%
①有収水量	8,000,000	715,633	4,085,821	51.1%	3,914,179		
②供給単価	283.88	283.74	285.89	100.7%	△ 2.01		
③給水原価	258.40	193.70	127.95	49.5%	130.45		
人件費	249,195	11,495	132,054	53.0%	117,141		
1. 収益的収支	210,173	11,495	112,558	53.6%	97,615		
1. 職員給与費	208,114	11,305	111,655	53.7%	96,459		
2. 特別職 (報酬、賃金等)	2,059	189	903	43.9%	1,156		
2. 資本的収支	39,022	0	19,496	50.0%	19,526		
* 職員給与費	247,136	11,305	131,151	53.1%	115,985		
職員給与費対給水収益							
1. 損益勘定職員	9.2%	5.6%	9.6%				
2. 全職員	10.9%	5.6%	11.2%				

合計残高試算表	A期首	B当月	C=B-A	備考
A. 固定資産	43,059,091	43,179,499	120,407	
*減価償却累計額	18,174,387	18,174,387		
B. 流動資産	3,658,830	3,377,305	△ 281,524	
1. 現金預金	2,796,809	1,953,882	△ 842,927	
2. 未収金	820,666	468,839	△ 351,827	
3. 貸倒引当金	△ 500	△ 500		
4. 貯蔵品	33,973	30,019	△ 3,954	
5. 前払費用・前払金	190	891,958	891,768	工事前払金等
6. その他		32,606	32,606	仮払消費税
D. 水道事業費用		499,351	499,351	
1. 営業費用		379,825	379,825	
2. 営業外費用		119,238	119,238	
3. 特別損失		289	289	
1. 借方合計=A+B+C+D	50,118,488	50,456,722	1,230,003	
E. 固定負債	11,281,820	11,281,820		
1. 企業債	10,994,615	10,994,615		
2. 引当金	287,205	287,205		
F. 流動負債	1,547,494	487,014	△ 1,060,480	
1. 企業債	655,044	330,639	△ 324,405	H28年度償還元金
2. 未払金	825,284	26,189	△ 799,095	
3. 前受金	112	87	△ 24	
4. 引当金	55,109	28,768	△ 26,341	*賞与引当金・修繕引当金
5. 資本的収入整理勘定				
6. その他	11,945	101,331	89,386	
うち仮受消費税		88,827	88,827	
G. 繰延収益	9,443,211	9,694,566	251,355	
1. 長期前受金	9,443,211	9,694,566	251,355	償却資産に係る財源のうち、補助金・補償金・負担金・受贈財産等
* // 収益化累計額	3,400,567	3,400,567		
H. 資本金	9,340,661	9,659,677	319,016	
1. 自己資本金	9,340,661	9,659,677	319,016	*固有、繰入 (出資)、組入
2. 借入資本金				=企業債元金→負債勘定へ
J. 剰余金	330,417	22,900	△ 307,517	
1. 資本剰余金	22,900	22,900		*非償却資産にかかるもの
2. 利益剰余金	307,517		△ 307,517	
K. 水道事業収益		1,135,859	1,135,859	
1. 営業収益		1,110,543	1,110,543	
2. 営業外収益		24,819	24,819	
3. 特別利益		497	497	
2. 貸方合計=E+F+G+J+K	50,118,489	50,456,722	338,234	

a. 供給単価 (円、銭)	264.71	=給水収益÷有収水量	
b. 給水原価 (円、銭)		原価算入額は受託工事収益、材料売却原価、特別損失を除く	
①実数値	122.15	=原価算入額÷有収水量	当月予算
②シミュレーション	249.60	原価算入額に減価償却費の「経過月数/12」を加えたもの	
c. 施設利用率	77.37%	=一日平均配水量÷施設能力	
d. 有収率	84.65%	=有収水量÷配水量	
e. 流動比率	693.47%	=流動資産÷流動負債	
f. 現金預金比率	401.20%	=現金預金÷流動負債	

*供給単価、給水原価は損益ベースであること

平成28年 9 月期 業務実績報告書(水道管理課)

一 般 事 項

1 料金調定関係

項 目	単 位	A 当 月 期	B 当 年 度 累 計	C 計 画 累 計	D 前 年 度 同 月 累 計	E 対 計 画 比 較	F 対 前 年 比 較
1 調定件数	件	30,714	184,386	185,190	183,914	△804	472
2 調定量	m ³	711,366	4,060,312	4,129,700	4,147,006	△69,388	△86,694
3 調定料金(税抜)	円	188,015,814	1,081,552,611	1,087,000,000	1,092,253,490	△5,447,389	△10,700,879
4 口振加入件数	件	25,468	152,881	-	153,128	-	△247

2 給水業務関係

項 目	単 位	A 当 月 期	B 当 年 度 累 計	C 前 年 度 同 月 累 計	D 対 前 年 比 較 (B-C)
5 給水人口	人	81,724	-	82,498	△ 774
6 給水件数	件	30,481	-	30,472	9
7 閉栓処理件数	件	239	1,827	1,590	237
8 閉栓処理件数	件	269	1,633	1,370	263
9 給水工事設計審査	件	54	385	337	48
10 給水工事竣工検査	件	70	556	432	124
11 経年メーター交換	件	114	2,366	917	1,449
12 メーター口径変更	件	7	30	12	18
13 月末停止件数	件	5	72	75	△3

3 料金徴収関係

項 目	A 当 月 末 未 収 額		B 収 納 率		C 前 年 同 期 未 収 額		D 収 納 率	
14 当年度分	215,211,345	円	81.59	%	213,744,344	円	81.89	%
15 過年度分	5,097,440	円	97.38	%	5,289,071	円	97.16	%
16 全 体 (計)	220,308,785	円	-		219,033,415	円	-	

4 給水装置工事指定業者(9月期異動なし)

迫町	登米町	中田町	豊里町	米山町	南方町	津山町	東和町	石越町	市内計	市外計	合計
19	8	16	12	13	9	8	14	7	106	116	222

5 入札・契約

(左:累計 右:当月)

項目	累計(落札件数/入札件数)		工事請負		設計業務		業務委託		物品購入		その他	
入札件数	62/62	4/4	34/34	4/4	9/9	0/0	5/5	0/0	14/14	0/0	0/0	0/0
契約締結	一般	14	3	14	3	0	0	0	0	0	0	0
	指名	31	4	15	4	4	0	1	0	11	0	0
	随契	17	2	5	1	5	1	4	0	3	0	0
	合計	62	9	34	8	9	1	5	0	14	0	0

※入札中止 当月 2件:累計2件/入札不調 当月 0件:累計 0/入札取消 当月 0件:累計 0件/未契約 0件

6 竣工等検査

検査種類	累 計	当 月 件 数	内 容
竣工検査	7	1	工事
中間検査	7	2	工事
合 計	14	3	

7 主な行事・会議

会 議 名	日 時	内 容
部長等連絡調整会議	8月31日	9月 事業打合せ等
事業調整会議	8月31日	第6回 部長等連絡調整会議復命、日程調整
水道事業連絡会議・料金徴収等管理業務委託会議	14日	第6回 業務報告、日程確認、業務打合せ等
安全衛生委員会	13日	第6回 行事計画、日程調整等
水道ブースター会議	27日	9月期 会計決算説明
給水拠点設置訓練	23日	第6回 中田総合支所
経営分析会議	26日	8月期 各種経営分析等
例月出納検査	27日	8月分 例月出納現金検査
指名委員会	8・13・21日	第17回・第18回・第19回
入札	8・21日	1件(中止1件)・5件(中止1件)
緊急メールの発出	-日	漏水11、破損4、配信訓練1、配備情報1、浄水場異常1

特 記 事 項

1. 9月期の経営状況

(1) 予算執行状況等について

ア 収益的収支

当期の給水収益は203,057千円(税込)で、前月期に比べて4,275千円の増で、予算執行率(累計)は51.4%(前年度52.2%)、対前年同月比(税抜)では3,465千円の増となっています。営業収益は消火栓等に要する経費の繰出金25,000千円を含む228,602千円、営業外収益は事務手数料3,685千円を含む3,926千円、特別利益は東京電力から放射能検査に係る賠償金が378千円となりました。

当期の営業費用は69,688千円を執行し、累計額は403,524千円、予算執行率(累計)は17.9%(前年度19.5%)となりました。営業外費用は企業債の利息等68,927千円を執行しました。

イ 資本的収支

当期の収入は、補償金9,825千円、加入金821千円を執行し累計で251,928千円となり、執行率(累計)は9.8%(前年度0.4%)でした。

支出は、調査設計費に1,026千円、事務費2,404千円、企業債償還金180,616千円を執行し、累計では371,881千円となり、執行率(累計)は9.9%(前年度9.2%)でした。また、繰越工事については37,722千円を執行しました。

ウ たな卸し資産購入限度額

当期は、薬品に2,259千円を執行しました。

2. 今月の出来事

(1) 9月定期議会開催

9月1日(木)に平成28年登米市議会定例会9月定期議会が開会しました。会期は9月21日(水)までで、水道事業所では、平成27年度登米市水道事業会計決算の認定と平成27年度登米市水道事業会計未処分利益剰余金(307,516,444円)の処分についての議案を提案しました。

決算については、9月16日(金)に開催された決算審査特別委員会において認定され、同日の本会議でも委員長報告のとおり認定されました。また、未処分利益剰余金の処分に係る議案についても同日の本会議で議決され、資本金への組入れを行いました。

(2) 総務企画常任委員会開催

9月7日(水)に総務企画常任委員会が開催され、9月定期議会の所管議案及び決算認定について水道事業所から説明を行いました。

平成27年度決算及び剰余金処分に係る議案の説明と、完成した水安全計画について、その目的と今後の活用方法や9つの浄水場ごとの水源や浄水方法、リスク等について詳細説明を行いました。あわせて台風10号における岩手県での水道施設の状況や、今年度の料金収入の概況、施設更新計画策定委員会の進捗状況について説明しました。

(3) 水道職員採用試験を実施

昨年度に引き続き、今年度も平成28年度登米市水道職員採用試験を佐沼中学校を会場に9月18日(日)に実施しました。今回は、行政職2名、土木職2名の募集に対して行政職6名、土木職は1名の応募がありました。今後も安全で安定的な水道事業を継続していくために、水道事業職員を計画的に採用していきます。

(4) 水道事業所職員研修会(安全衛生委員会主催)開催

毎年開催している安全衛生委員会主催の健康に関する研修会は、これまで講演会を主体に開催していましたが、今年度は「夏期巡回ラジオ体操」が登米市を会場に開催されたことから、「健康づくりのためのラジオ体操」を研修会のテーマとして9月26日(月)に開催しました。当日は、職員17名と包括業務受託者から5名で、計23名の参加がありました。



(5) エスピー食品㈱のメーター口径変更申請受付(φ100mm→φ50mm)

9月8日付けでエスピー食品㈱からメーター口径変更の申請があり、承認しました。工事は10月中に行われる予定で、料金の変更については12月分から適用されます。

平成28年 9月期 業務実績報告書 (水道施設課)

一 般 事 項

経営分析の状況

◎配水量の状況

(単位: m³)

項 目	A 当月実績	B 実績累計	C 計画累計	D 前年累計	E 比 較	
					対計画 B-C	対前年度 B-D
総取水量	829,168	5,051,961	5,036,490	5,126,991	15,471	-75,030
総配水量	782,091	4,826,912	4,876,320	4,866,998	-49,408	-40,086
1 有効水量	765,621	4,376,421	4,463,970	4,539,805	-87,549	-163,384
(1)有収水量	715,633	4,085,821	4,154,900	4,172,596	-69,079	-86,775
(2)無収水量	49,988	290,600	309,070	367,209	-18,470	-76,609
2 無効水量	16,470	450,491	412,350	399,892	38,141	50,599
(1)漏水量	15,055	447,777	408,000	395,531	39,777	52,246
(2)その他無効水量	1,415	2,714	4,350	4,361	-1,636	-1,647
3 有収率	91.50	84.65	85.21	85.73	-0.56	-1.08

※当月期の最大配水量は、9月1日(木)に記録した【27,994m³】です。

◎主要な建設改良事業の状況

(単位: 件・千円)

主要な建設改良事業等の状況	予 算 額 (A)		施 工 中 額 (B)		竣 工 額 (C)		残 額 (D)=A-(B+C)	
	件数	金 額	件数	金 額	件数	金 額	金 額	率%
ア 取水施設整備事業	4	1,118,656	4	1,004,670	0	0	113,986	89.8%
イ 導水施設整備事業	2	216,540	2	205,308	0	0	11,232	94.8%
ウ 浄水施設整備事業	14	109,129	10	75,406	1	756	32,967	69.8%
エ 送水管整備事業	4	481,140	4	446,310	0	0	34,830	92.8%
オ 配給水施設整備事業	71	1,165,285	18	278,155	6	46,720	840,410	27.9%

*注1 件数及び金額は工事+委託(事務費・人権費含む)の合計です。

◎毎日検査

※おいしい水の目安 遊離残留塩素0.4mg/L以下

	保呂羽浄水場	保呂羽浄水場水系	東和町水系	石越町水系	大萱沢浄水場水系
	F1遊離残留塩素	(測定戸数: 7)	(測定戸数: 9)	(測定戸数: 1)	(測定戸数: 2)
平均	0.77	0.42	0.42	0.56	0.40
最低	0.70	0.20	0.20	0.50	0.25
最高	0.84	0.66	0.70	0.60	0.50

◎登米水道の放射性物質測定結果

採取地点	採取年月日	核種濃度(Bq/Kg)		採取地点	採取年月日	核種濃度(Bq/Kg)	
		セシウム134	セシウム137			セシウム134	セシウム137
保呂羽浄水場	H28.9.23	<0.9	<0.9	米谷水系浄水場	—	—	—
石越浄水場	H28.9.21	<1.0	<1.0	楼台浄水場	—	—	—
大萱沢浄水場	H28.9.21	<1.0	<1.0	合の木浄水場	—	—	—
米川水系浄水場	—	—	—	大綱木浄水場	—	—	—
錦織水系浄水場	H28.9.21	<0.7	<1.0	—	—	—	—

特 記 事 項

1 米川水系異常流量(配水管漏水)により3号配備

9月5日、午前5時10分東和町米川水系において、異常流量(100m³/時間)により、米川地区の一部で出水不良及び水圧低下が発生しました。調査の結果、配水管(VPφ150)漏水と判明し、断減水等の影響世帯が100戸を超える恐れがあることから、午前7時30分3号配備(警戒配備第1号)とし、給水拠点を東和総合支所及びホテルの里(旧鱒淵小学校)に設置するとともに、給水車2台を出動し給水の確保を図りました。また、断水等影響箇所の縮小を図るため、錦織水系に切り替えました。漏水箇所の修繕完了により午後4時30分2号配備(警戒配備第0号)に切替え、午後5時45分工事完了により午後6時に配備を解除しました。

漏水状況

漏水量 100 m³/h



破損状況

RRVPφ150 管体亀裂



修繕状況



2 水道12号線(米山町桜岡地内)漏水

9月17日、午前5時10分米山町桜岡地内において、配水管(DCIPφ250)漏水が発生しました。同管路は、「旧登米地方広域水道企業団」が「用水供給事業」の創設時(昭和51年度)に布設したもので40年が経過し、埋設土壌や地下水を起因とする管体腐食(穴あき)漏水でした。中津山地区を中心とする漏水下流域の水系を切り替え断水等影響箇所の縮小(断水15戸)を図り、午後2時36分工事完了しました。今後は、漏水多発路線を優先的に「老朽管更新」を行い、災害に強い耐震管への布設替えを計画していきます。

漏水状況



破損状況

DCIPφ250 管体穴あき



修繕状況

(袋ジョイント)



3 平成28年度の漏水調査結果について

9月末の漏水調査の結果53件129.88m³/h(累計)の漏水を発見しています。漏水量には、米川水系で確認した100m³/hの漏水が含まれています。計画有収率85%を目標に調査を実施します。

4 地震発生状況

平成27年5月13日以来、登米市内における震度4以上の地震は発生しておりません。

漏水調査結果	施設	件数	漏水量(m ³ /h)
	配水管	8	104.44
	付属施設	0	0.00
	給水管	45	25.44
	計	53	129.88